議会だより かまし No.37

Gikaidayori Kamashi

平成 27 年(2015)8 月 1 日

中学生までの子どもの医療費を全額助成
火葬場建設が始まります 2P

行財政改革に関する調査特別委員会
新庁舎に関する調査特別委員会・6 月補正予算 3P

委員会審査結果報告 4P

委員会の動き・農業委員会委員の推薦 5P

人事案件・意見書・請願書 6P

決議・議決結果一覧 7P

いっぱん質問 8P

永年の功労を表彰
議会ペーパーレス化6月議会から本格稼動へ 14P

夢まつり

■発行責任者/嘉麻市議会議長 ■編集/嘉麻市議会広報編集特別委員会 ☎0948(62)5664 FAX0948(62)4801 ■印刷/マツオ印刷株式会社

中学生までの子ども医療費を全額助成

「嘉麻市子ども医療費の支給に関する条例等の一部を改正する条例」が可決されました。この条例は、子育て支援の一環として、平成28年1月以降の診療分から中学生までの子ども医療に係る費用を全額助成するものです。

対象者

「15歳に達する日以後の最初の3月31日までの者」となっており、中学生3年までの子どもが対象となります。

実施時期

審査支払機関である国保連合会や診療報酬支払基金への業務委託の手続き、受給対象者への申請手続き事務のほか、医師会・歯科医師会・薬剤師会への周知期間が必要なため、平成28年1月1日からの実施となります。

火葬場建設工事が始まります

建築から35年が経過し、老朽化した嘉麻斎場を現斎場の隣接地、南西側に建設します。利用者の利便性を考慮して、建設期間中も火葬業務を維持することを前提に整備が進められ、平成28年12月に運用を開始する予定です。

敷地面積

既存の火葬場の敷地を含め約1万3千㎡。

建物床面積

約2千㎡。

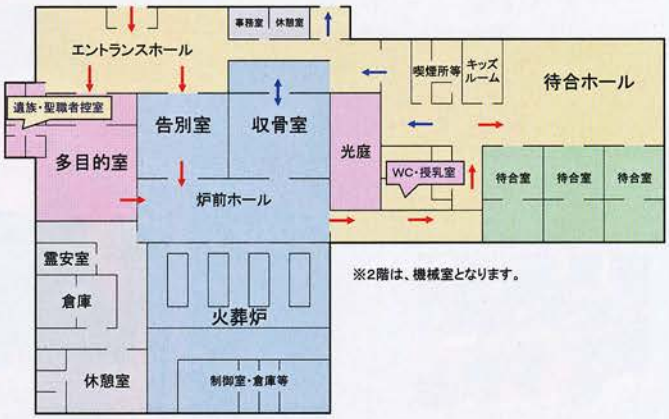
建物概要

告別室、収骨室、小規模な葬儀が行える多目的室、霊安室、キッズルーム、授乳室、待合室3室、待合ホールなど（右平面図参照）

駐車場

一般車両用37台、中型バス用4台、車いす利用者用2台が整備されます。

火葬場平面図



行財政改革に関する調査特別委員会

6月11日に開催された特別委員会において、委員長に山倉敏明氏、副委員長に廣方　悟氏が選出されました。

山倉敏明（やまくらとしあき）　委員長

廣方（ひろかた）　悟（さとる）　副委員長

新庁舎に関する調査特別委員会

6月11日に開催された特別委員会において、委員長に岩永利勝氏、副委員長に藤　伸一氏が選出されました。

岩永利勝（いわながとしかつ）　委員長

藤（とう）　伸一（しんいち）　副委員長

6月補正予算

一　般　会　計　7億717万1千円増額

総額　254億9,076万8千円

国民健康保険特別会計　5億990万9千円増額

総額　74億8,103万6千円

介護保険特別会計　468万6千円増額

総額　6億4726万円

一般会計補正の主なもの

（歳入）

地方交付税　3,908万9千円増

情報通信基盤整備事業債（合併特例債）　3億7,050万円増

中学校大規模改修事業債（合併特例債）　1億1,910万円増

（歳出）

情報通信基盤整備事業　3億9,020万円増

集会所維持管理費　4,723万1千円増

山田中学校大規模改修工事　1億2,300万円増

補正なし

後期高齢者医療特別会計

総額　56億1,838万8千円

住宅新築資金会計

総額　4,260万7千円

水道事業会計

収益的支出　7億7,086万3千円

資本的支出　3億4,471万9千円

6会計総額　403億9,564万1千円

山田中学校

委員会
審査結果報告

定例会中に開催された委員会の
審査や活動を報告します。

（各委員会に付託された議案の審議結果は７ページ）

山倉委員長

廣方副委員長

永水委員

田中委員

田中委員

中村委員

総務財政委員会

嘉麻市ケーブルネットワーク設備を無償譲渡

平成28年4月から民間事業者による事業がスタート

◎ケーブルネットワーク施設条例を廃止する条例
◎自主放送番組審議会条例を廃止する条例
◎財産の無償譲渡（ケーブルネットワーク設備）

本案は、ケーブルネットワーク設備譲渡計画に基づき、平成28年4月1日からケーブルネットワーク設備を民間譲渡するため提案されたものです。

執行部より、ケーブルネットワーク施設の建物については無償で貸付けを行い、設備機器については無償で譲渡する。その譲渡先の選定は、庁内選定委員会を設置し、公募型のプロポーザル方式により行い、公認会計士による経営状況評価も参考としながら、企画提案書及びプレゼンの内容を採点した結果、九州テレ・コミュニケーションズ株式会社を選定した。との説明がありました。

委員より、自主放送番組審議会を廃止した場合、番組の要望が民間事業者に伝わるのか。との質問に対し、今後、譲渡先事業者と自主放送の在り方について検討する予定であり、その中で、市民の望む自主放送をどのように組み上げていくのかについても、検討課題とする。との回答がありました。

審査の結果、出席者全員で可決しました。

ケーブルネットワーク設備

民生文教委員会

岩永委員長　新井副委員長　中嶋委員
中嶋委員　藤　委員　宮原委員

火葬場建設工事落札決定
１０億２４４万円

工事請負契約の締結について（火葬場建設工事）

本案は、火葬場建設工事の条件付一般競争入札を行った結果、10億224万円で落札決定したので、条例に基づき、議会の議決に付すため提案されたものです。

執行部より、建物は、鉄筋コンクリート平屋建て一部2階であり、告別室、収骨室、小規模な葬儀が行える多目的室、霊安室、キッズルームや授乳室を新たに設置するほか、待合室を3室とし、広い待合ホールを設置するものである。また、工期については、現在の火葬場を稼働しながらの施工となるため、3カ年継続事業であり、平成29年9月に工事完了の計画であるとの説明がありました。

委員より、工事の際の雨水処理に関する質問に対し、工事現場内に雨水を溜める場所を応急的に作り対応していきたいと考えているとの回答がありました。

また、入札に1社しか参加しておらず、競争の原理が働いていないのではないかとの質問に対し、応札が1社であっただけで、競争の原理は働いており、入札は適正に行われている旨の回答がありました。

また、少し豪華すぎるのではないかとの意見もありました。

審査の結果、賛成多数で可決しました。

完成予想図

農業委員会委員の推薦

任期満了により、前任者が辞任されたことに伴い、議会から、中嶋廣東議員、廣方悟議員、坂口政義議員の3名が農業委員会委員に推薦されました。

中嶋廣東 議員

廣方　悟 議員

坂口政義 議員

委員会の動き

議会運営委員会

6月3日
6月定例会の日程等について
6月23日
請願書等について
6月26日
委員会提出決議案等について

行財政改革に関する調査特別委員会

6月11日
正副委員長の互選について

新庁舎に関する調査特別委員会

6月11日
正副委員長の互選について
6月23日
庁舎課題に関する市民説明会の開催状況等について
職員定員適正化計画等について

広報編集特別委員会

4月9日
議会広報編集について
4月16日
議会広報編集について
4月22日
議会広報編集について
5月19日
議会広報編集について

人事案件

監査委員の任期満了に伴い、新たに次の方を任命することについて同意しました。

松岡源太郎氏
中嶋　時夫氏

教育委員会委員の任期満了に伴い、新たに次の方を推薦することについて同意しました。

犬丸　隆行氏

意見書

労働者派遣法改正案、労働基準法改正案の撤回を求める意見書

派遣労働者の正社員への道を閉ざし、不安定雇用のまま〝しょうがいはけん〟を押し付ける労働者派遣法改正案は撤回することなど2項目の事項について国に要望するものです。

（賛成多数・可決）

少人数学級の推進など定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための2016年度政府予算に係る意見書

子どもたちの教育環境改善のために、計画的な職員定数改善を推進することなど2項目の事項について国に要望するものです。

（全会一致・可決）

「戦争法」制定に反対する意見書

「国際平和支援法案」と「平和安全法制整備法案」は、戦争を放棄した平和国家日本のあり方を根本から変えるものであり、とうてい認めることはできないとして、集団的自衛権の行使を容認する閣議決定を速やかに撤回し、2法案の制定を断念することを国に求めるものです。

（賛成多数・可決）

地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書

地方単独事業による子ども等に係る医療費助成と国保の国庫負担の減額調整措置の在り方について、早急に検討の場を設け、結論を出すことなど2項目の事項について国に要望するものです。

（全会一致・可決）

請願書

請願書

市議会が山本幹雄議員に対し議員辞職勧告を決議するよう求めるものです。

（みなし採択）

みなし採択…

先に決議書が可決されたため、請願は採択されたものとして取り扱うことをいいます。

決　議

議員辞職勧告決議

（決議全文）

新聞、テレビ報道によるところ、5月1日、福岡県警は嘉麻市議会議員である山本幹雄氏を公職選挙法違反容疑で逮捕した。さらに5月22日には起訴された。

同違反容疑は、4月26日実施された嘉麻市議会議員選挙に関し、本年年初、山本幹雄議員が数人の者に各数万円を渡して有権者の票の取りまとめを依頼したことによる買収容疑（公職選挙法第221条）であり、本人もその容疑を認めていると報道されている。

本来、選挙とは公職選挙法にも謳われている通り、「選挙が選挙人の自由に表明せる意志によって公明且つ適正に行われること」（同法第1条）が基本条件、前提である。

しかるに今回、嘉麻市議会議員である山本幹雄氏が、有権者への利益供与を行ったことは、公明且つ適正な選挙の確保をそこなったものであり、ひいては「民主政治の健全な発達」（同法第1条後段）を阻むことにつながるものである。

市議会は、議員自らが高潔性を保持し市民の負託にこたえる市政をめざしているものであり、山本幹雄議員の今回の公職選挙法違反は断じて認められるものではない。

よって当市議会はここに、山本幹雄議員の議員辞職勧告を決議する。

（全会一致・可決）

議案の結果一覧（6月定例会）

各委員会で審査された議案を本会議で採決した結果

○・・・全会一致
△・・・賛成多数
※・・・討論あり

総務財政委員会	
議案 第46号 嘉麻市まち・ひと・しごと創生推進会議設置条例の制定	○可　決
〃 第47号 嘉麻市一般職の任期付職員の採用に関する条例の制定	○可　決
〃 第48号 嘉麻市職員の自己啓発等休業及び修学部分休業に関する条例の制定	○可　決
〃 第49号 嘉麻市職員の配偶者同行休業に関する条例の制定	○可　決
〃 第50号 嘉麻市職員の高齢者部分休業に関する条例の制定	○可　決
〃 第52号 嘉麻市ケーブルネットワーク施設条例を廃止する条例の制定	○可　決
〃 第53号 嘉麻市自主放送番組審議会条例を廃止する条例の制定	○可　決
〃 第58号 財産の無償譲渡（嘉麻市ケーブルネットワーク設備）	※△可　決

民生文教委員会	
議案第 51号 嘉麻市発達支援連携協議会条例の制定	○可　決
〃 第54号 嘉麻市子ども医療費の支給に関する条例等の整備	※○可　決
〃 第59号 工事請負契約の締結（火葬場建設工事）	※△可　決

議会運営委員会	
請願 第 2 号 請願書	○みなし採択

予算特別委員会	
議案 第44号 平成27年度嘉麻市一般会計補正予算（第1号）	○承　認
〃 第45号 平成27年度嘉麻市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○承　認
〃 第60号 平成27年度嘉麻市一般会計補正予算（第2号）	※△可　決
〃 第61号 平成27年度嘉麻市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○可　決

いっぱん質問

新井　高雄 議員
どこに住んでいても必要な サービスが受けられるまちづくり　9P

田中　義幸 議員
庁舎建設について　10P

中村　春夫 議員
ケーブルネットワーク事業について　11P

出水　貴之 議員
行政運営について　12P

廣方　悟 議員
まちづくり（産業・観光振興）について　13P

中嶋　廣東 議員
庁舎問題について　9P

坂口　政義 議員
学力について　10P

岩永　利勝 議員
炭鉱殉職者慰霊祭について　11P

藤　伸一 議員
生活困窮者自立支援制度について　12P

田中　日本明 議員
庁舎建設について　13P

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。

中嶋　廣東 議員

庁舎問題について

問 大きなお金がかかるので市民に説明をすべき。

答 全体的な計画、財政状況を勘案しながら検討する。

質 庁舎の位置を決める条例を議員提案でされた市町村は全国的にあるのか。

小林庁舎・交通体系対策室長 他の自治体の例としては、承知していない。

質 建設予定地の浸水調査は進んでいるのか。

庁舎・交通体系対策室長 調査の予定はない。かさ上げ工事も想定していない。

質 市の財政状況について現在、そして将来的にどのように推移していくのか市長の考えは。

赤間市長 緊急性の高い事業を財政計画にのっとり、合併特例債などを活用して実施していく、一本算定後は非常に厳しいものになる。

質 嘉麻市は25年後の2040年には人口が半減する、合併問題が浮上しその時に、膨大な経費をつぎ込んで建設した庁舎はどうなるのか十分考えておく必要がある。建設予定地にあるスポーツプラザは解体することになっているが、利用者の受け皿はどうするのか。

木本教育長 基本計画の内容に沿って協議を進めることになる。

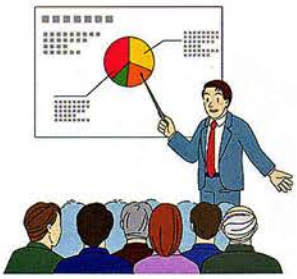
質 稲築の公民館は議会に建替えの請願が採択されているが、どう対応されるのか。

教育長 庁舎建設計画の推移を見ながら進めていく。

質 スポーツプラザ、稲築公民館どちらも市民説明会で説明がなかった。財政計画にも上がっておらず、大きなお金がかかるので市民に説明をすべきである。

市長 市の全体的な計画、財政状況等を勘案しながら検討する。

他に、「空家対策」「平成27年度一般会計予算」について質問しました。



新井　高雄 議員

どこに住んでいても必要なサービスを受けられるまちづくりを

問 過去９年間を振り返り、暮らし、福祉は。

答 過去９年間は、詳細に承知していない。

質 過去９年間を振返ったとき、市民の所得は１人あたり年間１９１万９千円から１８７万２千円とマイナス４万７千円の減少となっている。市民が生活状況を切詰める中、嘉麻市は市民サービスを充実したり、暮らし、福祉を応援してきたかどうか。

むしろ、国民健康保険税の３年連続の引上げ、生活保護における見舞金、民生金庫、初盆見舞金の廃止、敬老祝金の削減、稲築地区でのゴミ有料指定袋の導入、西鉄バスの縮小にかわる市バスの利便性の不十分さなど嘉麻市は市民にサービスを削ったり、負担を重くしている。

その結果、国民健康保険税を納められない市民には正規の保険証でない短期保険証などの世帯が、全世帯約７千のうち約１千世帯にものぼる異常事態であり、命と健康を脅かしている。財政的な応援を行い国民健康保険税１世帯１万円の引下げなどを要請するとともに、子育て応援として就学援助基準の引き上げ、学校給食の半額補助を求める。

赤間市長 過去９年間は、詳細に承知していない。異常だと感じるが、制度の観点から成り立たないのでそのような手段を講じたものである。就学援助、給食費補助は教育部局との検討課題である。

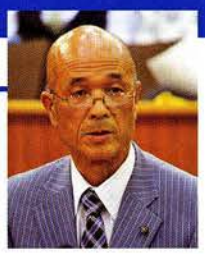
質 平和憲法をふみにじる「平和安全法制整備法案」などは絶対に認められない。

市長 国会での審議中であり、コメントは差し控える。

質 県が許可した熊ヶ畑産廃場拡張は、法律上の「不正または不誠実な行為をするおそれ」がないか嘉麻市として調査を求める。

市長 定期的に調査、検証を進めている。

田中　義幸 議員



庁舎建設について

問 市民一体感を醸成するため住民投票すべきだ。

答 議会と民主主義を否定することになる。

質 庁舎課題に関する市民説明会では、庁舎建設について稲築地区は推進、碓井・嘉穂地区は反対の意見が続出した。まさしく地域間で争いがおきている。市民に説明責任を果たさねばならない。合併協議会での話し合いはどうだったのか。

福田総合調整監 新市の事務所の位置は、嘉穂と稲築で調整が難航した。合併協議会を解散するしかなかったが、第3案として、碓井に当分の間事務所を置く事で調整が整った。

質 碓井に庁舎を置くことは、合併の絶対条件だった。庁舎位置、建設は極めて重要なことだ。議会側と当局側が、十分な協議を持って結論を出したのか検証したい。

平成23年6月に第1回新庁舎に関する調査特別委員会が開らかれた。第7回委員会は、いきなり庁舎を統合するべきか否かの採決が行われ、起立多数で庁舎統合となった。次に4候補地を投票採決したが、稲築多目的運動広場12票という結果だった。振り返るが、第6回までは庁舎一本化とか、庁舎位置をどこにするかの議論は全くしていない。当時議員だった赤間市長は、どう思うか。

赤間市長 議事録を見ていない。議論したかどうかは記憶してない。

質 このまま庁舎建設が進めば、嘉穂、碓井、山田地区の一部の人心が外れていく。政治家は、どこかに落し所を作るのが務めだ。争うために合併したのではない。嘉麻市民一体感を醸成するため、住民投票をすべきだ。

市長 住民投票をすれば議会と民主主義を否定することになる。

他に西郷浸水対策、産業振興、マイナンバー制度を質問しました。

坂口　政義 議員

学力について

問 知識と教養を身につけさせる対策は。

答 小中学校9年間で就労できる学力と体力を育てる。

質 学力の問題だが、全国学力テストの結果、県下の平均を下回っていることは従来からの課題として上がっている。現在どのような具体的な対策を講じているのか。

木本教育長 今学校の中で学力向上の大きな柱にしているのは、学力の格差をどう縮めていくのかが大きな課題であり、長期休業中の学習補充や放課後補充学習を実施している。

質 知識と教養を身につけさせるとする最低ラインというか、ここまでは必ず習得させるという考えがあるのか。

教育長 就労できる学力と体力を育てる、社会貢献できる土台づくりを小中学校9年間で力をつけていきたい。

質 学校現場では、騒がしくて本当に勉強したくてもできないとの声が、子供たちから上がっている。現場の確認はどうなっているのか。

教育長 少し落ち着かないという学級が一部あるのも事実である。校長、教頭、教務主任等が中心になり、その学級の担任を支援し、落ち着いて授業に臨めるような学級にしていくよう努力する。

産業振興行政について

質 合併から9年目を迎えた現在、人口は4万2千人を切っており、年間6百数十人の人が減少し、4万人を割るのは時間の問題だと思う。対応策をどのように考えているのか。

赤間市長 人口増加については、企業誘致、雇用拡大が一番だと考えている。嘉麻市には工業団地と呼べる場所がない。ただいま候補地の企業調査をしている段階である。

質 赤間市長は1年が過ぎても人口減少にあまり取り組んでいないように思われる。今までこれといった対応策がなかったのか。

市長 この嘉麻市内には工業団地と呼べる場所がない。人口減少対策として、子育て支援を充実するような形で行っている。

中村　春夫 議員

ケーブルネットワーク事業について

問 ACアダプターの交換とは。

答 リコールによる自主回収であり、早急にすべての交換を実施する予定である。

質 先月地域情報課から連絡があったインターネットモデムのACアダプターの交換とは。

篠崎地域情報課長 昨年5月ACアダプターから発熱の恐れがあるということで、製造会社からリコール、自主回収を行うと連絡があり、今年5月25日から、対象者宅に交換部品を送り交換作業が行われている。交換は簡単な作業なので、利用者自身にお願いしている。現在対象の587台のうち309台が交換回収が済み、6月末に再確認を行い早急にすべての交換を実施する予定である。

市内産業廃棄物処分場について

質 熊ヶ畑不法投棄産廃への今後の取り組みは。

秋吉総合調整監 県とも協議を重ね、市としても今後できる事から積極的に取り組んでいく。

質 百々谷最終処分場についてその後、県との交渉は。

総合調整監 3月以降、具体的な進展はない。水質検査は昨年10月に行い異常はなかった。

質 先日、火災を起こした百々谷の中間処分場については。

総合調整監 県に確認したところ、3月31日朝6時頃、4月5日、6日に出火した。原因は廃棄物の体積熱と考えられる。仮置き場の廃棄物については、4月から他県に搬出し始めたので、僅かではあるが減りつつあるとのことであった。

質 熊ヶ畑産廃場については。

総合調整監 前回報告の通り、12月に一層目の検査が終了し、現在操業中である。搬入量、残容量については毎年7月頃に判明する。県からの定期的報告書については申請中である。

質 業者と市有地との境界の確認については。

石坂財政課参事 現地に入ったことはあるが、他の地区で市の水道管が業者の土地に埋設されているところがあり、その件も含めて現在調整中である。

岩永　利勝 議員

炭鉱殉職者慰霊祭について

問 嘉麻市合併10周年を機に慰霊祭開催を行っては。

答 内部協議を関係課に指示したい。

質 稲築40周年記念公園内にある、昔の鉱山学校の練習坑道調査の進捗状況は。

山本都市計画課長 本年度の当初予算に調査費を処置し、6月にコンサルタントと委託契約を行い完了は10月となっており、現時点では調査結果をもとに今後の方向性を考えたい。

質 公園内にあるガス爆発炭鉱事故の慰霊碑の整備は、三井山野鉱業所が建立した慰霊碑であり、現在は遺族会も解散し、放置されているが、稲築東小学校6年生の生徒たちが、約30年間毎年の恒例として5月に慰霊碑の清掃を行っている。この公園は炭鉱離職者就労事業費で築かれており、敷地内にある慰霊碑などは、これから先どこの課が管理していくのか、はっきりしてもらいたい。

赤間市長 公園としては嘉麻市が管理をしているのかという事も確認させていただきながら、どこが管理していくのか方向性を決定していきたい。

質 嘉麻市全体の炭鉱殉職者の慰霊祭開催について昨年質問していたがその後の対応は。

伊藤生涯学習課長 山野炭鉱災害者の慰霊祭が旧稲築町時代に10年忌で開催されており、今回50年忌にあたり、数名の方に伺ったところ、そっとしておいてほしいとの意見だった。

質 横浜から遺族の方が50年目にあたり、慰霊碑で何か催し事が行われていないかと思い参られた。しかし、何も行われておらず、たまたま東小学校で戦後2番目の炭鉱事故を後世に語り継ぐ授業に遺族として参加され、子どもたちにその時の様子を話された。嘉麻市合併10周年を機に日本の産業革命に貢献した方々に対して慰霊祭を開催してほしいがどうか。

市長 内部協議を行うよう関係課に指示したい。

出水　貴之 議員

行政運営について

問　ＩＣＴ(情報通信技術)を活用した行政運営は。

答　費用対効果などを勘案し導入を検討したい。

質　市役所の行政事務を電子決済システムなどＩＣＴの導入により、ペーパーレス化ができないか。

伊藤総務課長　ペーパーレス化を図れば、用紙代や印刷機に係る経費削減、事務の効率化についても効果があると考える。電子決済を含め、ペーパーレス化のメリット、デメリット並びに費用対効果などを勘案し導入を検討したい。

質　教育現場でのタブレット端末導入は検討されているか。

木本教育長　すぐに導入するという考えは、現在のところ持っていない。しかし、タブレット端末のメリットとともに社会状況の変化や、情報機器の発展等を踏まえると、前向きに検討することが必要と考えている。

ブランド化について

質　特産品ブランド化のための支援体制はどうなっているか。

秋山産業振興課長　「嘉麻ブランド構築プラン」に従い、商品や料理などに地元の農産物を使った、特産品開発を推進している。開発に係る諸経費を補助するために「嘉麻市特産品開発事業補助金」の交付規定を制定しているが、申請まで至っていない。特産品開発が取り組みやすいものになるよう、本規定を精査し改正したい。

企業誘致について

質　オフィス利用型企業の誘致にターゲットを広げ、廃校施設に企業を誘致できないか。

山本都市計画課長　各小学校に跡地活用委員会が存在し、協議するようになっている。関係する課等と協議検討を行いたい。

　他にＳＮＳを利用した情報発信、紙経費削減の取り組み、企業の転出防止策などについて質問しました。

藤　伸一 議員

生活困窮者自立支援制度について

問　嘉麻市の制度の取り組みは。

答　４月から自立相談支援事業を社会福祉協議会に委託している。

質　仕事や健康などで深刻な問題を抱えた人を、生活保護に至る前に支えて、新たな人生への後押しする法律(生活困窮者自立支援制度)が本年４月に施行されたが、本市の取り組みは。

山田保護課長　自立相談支援事業を、社会福祉協議会に委託し、稲築庁舎に事務室を設置し、相談員を配置している。事業内容は、広報紙により情報周知を図った。

質　相談窓口の設置から約２ヶ月間の相談件数は。

保護課長　４・５月で、53世帯、80件の相談件数で、１世帯で複数の困窮事案が寄せられている。

質　自立支援制度においての行政の役割は、待ちの姿勢ではなく、より積極的に支援を届けるという伴走型の支援が必要となってくると考えるが。

赤間市長　今後、生活困窮者にいかにしてアプローチしていくか、関係機関とのネットワークの構築や、地域の皆様のご協力を頂きながら、伴走型の支援を取り組んでいく。

介護支援ボランティア制度について

質　保険料の抑制・高齢者の健康増進・介護予防さらには、保険料の軽減策の観点から、過去の一般質問で、制度の導入を質問してきた経緯があるが、進捗状況は。

大里高齢者介護課参事　具体的な事業着手に至っていないが、関係団体と協議を進め、制度導入に向けて平成29年度からの地域包括ケアシステムの中で、構築していく。

市長　現在、平成29年度から実施する地域支援事業の拡充に向けて取り組んでいるが、介護支援ボランティア制度を含め、地域包括ケアシステムの構築に向けて努力していく。

田中　日本明 議員

庁舎建設について

問 庁舎建設が滞った場合、市民生活に影響は。

答 合併特例債の活用期限外での整備は住民サービスが低下する。

質 行政運営の基本は何か。

赤間市長 行政あっての市民ではなく、市民あっての行政だ。

質 平成33年度に削減される交付税の財源確保の手立ては。

秋吉総合調整監 義務的経費の中でも人件費を行政改革の視点に入れた財政構造の転換が必要となる。

質 市長は一貫して新庁舎建設を政策の一つにされており、その考えは今も変わっていないのか。

市長 人件費の削減が一番である。庁舎を一本化し、分庁を解消したい。

質 住民無視で庁舎建設は進んでいるのか。

市長 住民無視で行っているのではない。

質 借金してまで新庁舎建設をする必要はないとの意見があるが。

総合調整監 国の助成が受けられるか全額を一般財源で建設するのかという点や、老朽化した庁舎の耐震補強を実施しても大して耐用年数が伸びるものでもない点を考慮すると、平成32年度までに庁舎建設をしたほうがいいとの財政見通しも立つ。

質 現在の組織機構のままにするのと1箇所に集約するのとの比較は。

総合調整監 4庁舎を建替えると起債の一般原則に沿わず一般財源を必要とする。1カ所に集約する方が財政負担は少ない。

質 庁舎建設が滞ると子ども医療費、保育料、水道料等への影響は。

小林庁舎・交通体系対策室長 合併特例債期限内に庁舎建設をしなければ、すべて市の負担になり、住民サービスは難しくなる。

総合調整監 歳出の中で庁舎管理費や大規模改修など効率的にならない管理的な固定費が生じると住民サービスの低下になる。

要望 将来的な市の財政状況を十分に考察し、市民に負担を強いる事等がないよう、また禍根を残さないような行政運営をお願いする。

廣方　悟 議員

まちづくり（産業・観光振興）について

問 八丁峠トンネル開通に合わせて工業団地の整備を。

答 工業団地は必要であり9月の調査結果をもとに判断したい。

質 市の将来（2040年）の人口は、合併時の半数近くの2万6千人まで減少し高齢化率は40％に達すると推計されている。市の優先課題は働く場所の確保である。そこで、現在進んでいる八丁峠トンネルの進捗状況はどうなっているのか。

山本都市計画課長 トンネルの総延長は3・8㎞で、嘉麻市側2・7㎞の掘削工事は完了している。朝倉市側からの掘削が28年1月から開始され同年11月には貫通が見込まれる。その後2年程度で付帯工事が行われ、順調にいけば31年度から開通が見込まれる。

質 新しい動脈が遠くない時間に動くわけであり、市の戦略的拠点（嘉麻工業団地）構想の進捗状況はどうなっているのか。

都市計画課長 工場団地調査については26年12月から着手し、計画準備は完了し、開発及び事業化等の検討課題を9月末までに完了したい。

質 トンネル開通に合わせて事業（工業団地）の見通しを立て、企業誘致のトップセールスを行う必要があり市長の決意を求めたい。

赤間市長 工場団地は必要であり9月の調査結果をもとに判断したい。

朝倉地区との広域観光振興について

質 昨年放映のNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」の効果額としては過去10年間では3番目に記録され、全国的に国民の関心が高まったと思っている。そこで、朝倉市を含む広域的な連携を一過性に終わるのでなく、嘉麻市には秋月地区との共通する史跡や逸話など多く、八丁峠トンネル開通により広域的観光ルートやイベントを具体化する必要がある。

秋山産業振興課長 現在、朝倉市、東峰村とも広域観光振興について協議を行っており、予算化を含めて具体的に進めていきたい。

他に庁舎問題について質問しました。

永年の功労を表彰

左から、山倉敏明議員、田中日本明議員、坂口政義議員、森丈夫議員、永水民生議員、岩永利勝議員

森丈夫議員、坂口政義議員の2人が在職20年以上、田中日本明議員、山倉敏明議員、永水民生議員、岩永利勝議員が在職10年以上の永きにわたり市議会議員として市政の振興に尽力されたとして、全国市議会議長会から表彰され、6月定例会の最終日、本会議場において伝達されました。

森　　丈夫 議員：嘉穂町議会議員 23 年、嘉麻市議会議員９年１ヶ月

坂口　　政義 議員：碓井町議会議員 22 年 11 ヶ月、嘉麻市議会議員９年１ヶ月

田中 日本明 議員：碓井町議会議員２年 11 ヶ月、嘉麻市議会議員９年１ヶ月

山倉　　敏明 議員：稲築町議会議員３年、嘉麻市議会議員９年１ヶ月

永水　　民生 議員：稲築町議会議員３年、嘉麻市議会議員９年１ヶ月

岩永　　利勝 議員：稲築町議会議員３年、嘉麻市議会議員９年１ヶ月

※合併前の町議会議員の在職年数は 1/2 が在職年数として換算されています。

議会ペーパーレス化 6月議会から本格稼働へ

昨年9月定例会からこれまでの紙を利用した資料配布とペーパーレスを並行して議会の運営を行っておりましたが、本年6月定例会から完全ペーパーレス化となりました。

6月定例会では議案等の紙資料を配付せず、タブレット端末にアップロードされた資料を使って議会が行われました。

議員も職員も昨年9月からの研修や並行運用の成果があり、大きな混乱はありませんでした。

今後は、さらに活用の場を広げていくことを検討しています。

【6月定例会の様子】